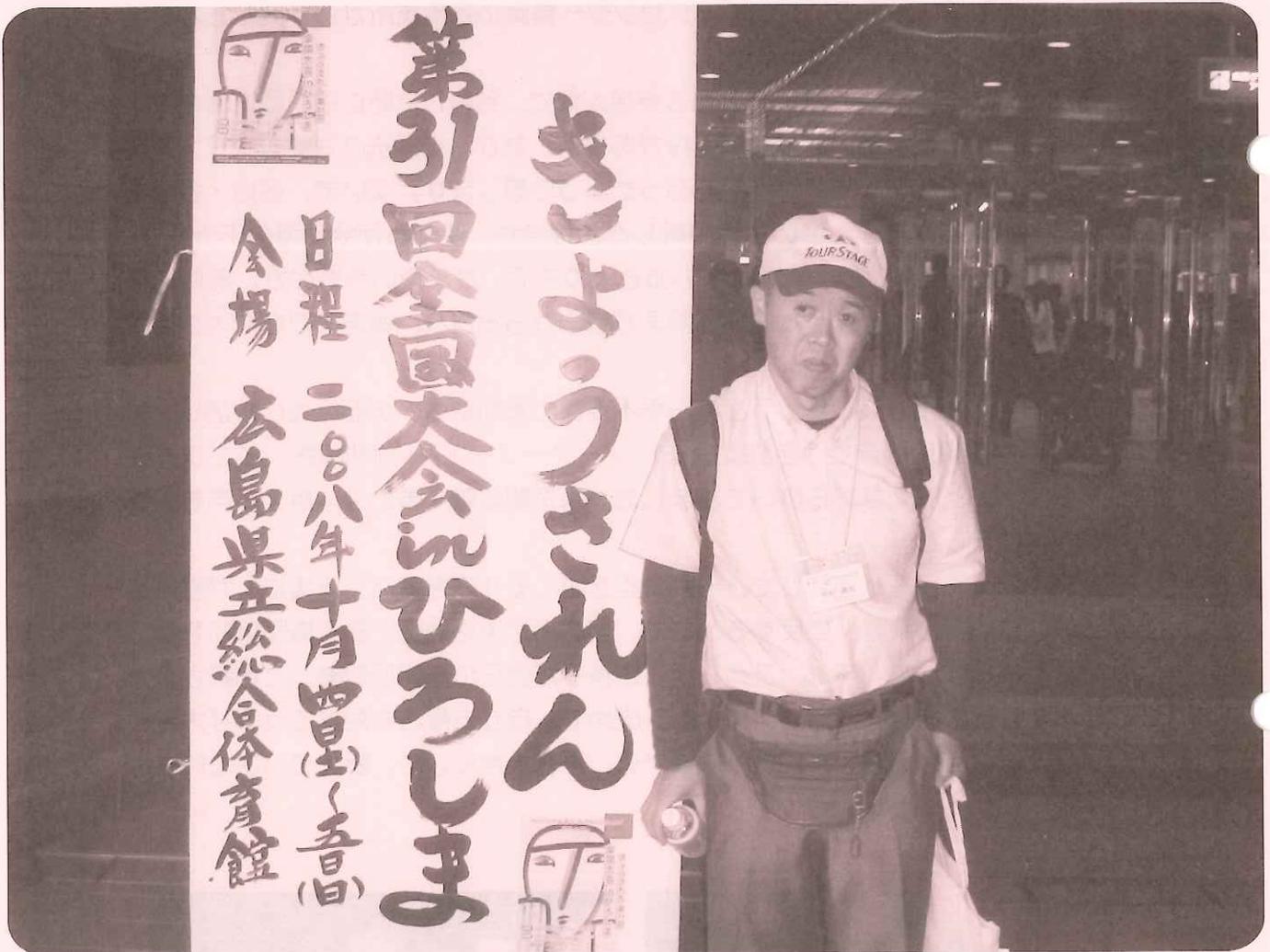


こぶし だより

働こう障害者も
SSKW
働けるんだオレたちも



きょうされん第31回全国大会 in 広島 (会場前にて)

CONTENTS

- ① 特集「10.31 障害者自立支援法大フォーラム」… 2P～3P
- ② トピックス…………… 4P～6P
- ③ ふれんどパーク…………… 7P
- ④ こぶしサポーターズ…………… 8P
- ⑤ アドレス・編集後記…………… 10P

No.326

2008
11・12

もうやめようよ 10.31 障害者自立支援法大フォーラム 特集

去る10月31日、東京都・日比谷野外音楽堂において、「もうやめようよ!障害者自立支援法 10.31 全国大フォーラム」が開催されました。きょうされん栃木支部としてバスをチャーターし、こぶし作業所、セルフ・みらい、けやき作業所、第2けやき作業所、県東ライフサポートセンター真岡の各事業所から仲間たちが参加しました。

今年のフォーラムは、昨年を上回る参加人数で、到着した時には、既に会場が埋め尽くされていました。各政党の挨拶がありました。支援法に対するスタンスの違いがはっきりと現れていた挨拶であったように感じます。次いで、各地・各分野からの実態報告があり、今の生活の厳しさの報告や、使える社会資源の不十分さ、そして、「国の役人にも、障がい(のある人の生活)がどういうものが、実際に体験してもらいたい」といった切実な訴えが会場から出され、報告のたびに大きな拍手が起こりました。

フォーラムの後、我がきょうされん栃木支部の参加者も、デモ行進に参加し、日比谷公園から東京駅まで「自立支援法、ノーノーノー!」「権利条約、イエスイエスイエス!」と訴えながら歩いてきました。東京駅に着く頃には、訴える声も大きくなっていました。

今回のフォーラムと連動して、一割負担を求める「障害者自立支援法」が憲法で定める「法の下での平等」に反するとして、当事者が東京地裁に初の集団訴訟を起こす動きがありました。また、フォーラムの様子が翌日の「朝日新聞」に掲載されたほか、テレビの取材も入っていました。改めて、自立支援法に対する反響が大きくなってきたことを実感しました。地域でも、声を大きくして、訴えていきたいものです。



10.31大フォーラムの各作業所の感想

《セルフ・みらい》

10.31で東京の日比谷野外音楽堂に行き、こうぎ運動をやってきました。

自分も同じ障害をもった姉がいます。親も高齢ですし、今、亡くなったら、これからの生活がわかりません。お金のやりくりもたいへんです。自分も独り立ちしたくてアパートと就職を探しています。議員の人もわたしたちみたいな障害をもった子どもをもてば分かるのでしょうか？

これ以上、ふたんを重ねさせてはなりません。私たちももっと議員さんたちに立ち向かっていきましょう。そして、きちんとした人たちを議員にえらぶことです。

セルフ・みらい 吉沢 実

《けやき作業所》

こぶしの会では保護者も含め33人、きょうされん栃木支部としては総勢42人の参加で、フォーラム参加の後東京駅へのデモを行い、銀座の高いビルの狭間で大声を上げてきました。人の多さと力強さに圧倒されましたが、その大きな力の一部に自分に関われていることがとても心地よくて、自然と大きなシュプレヒコールがあがっていました。

「自立支援法～ NO!NO!NO!」

《県東ライフサポートセンター真岡》

県東ライフサポートセンター真岡からの参加者は1名でしたので、少し寂しかったのです。きょうされん栃木支部の人たちとバスで東京の日比谷野外音楽堂へ行ってきました。

バスの中では各作業所の紹介などをして、どんなことを、お互いの作業所でしているのかが分かりました。それと各事業所の悩みとして、職員の数の少なさや賃金の低さなどがあり、受け入れる事業所も大変なんだと再度認識しました。10.31全国フォーラムは後ろのほうで話を聞いていたので、あまり話が聞こえなくて残念でした。

デモは、初めのうちは恥ずかしかったのですが、約2kmという長い距離を歩いているうちに慣れてきました。このデモが無駄にならないよう、みんなの努力が国に伝わればいいなと思っています。

トピックス

Topics

セルフ・みらい

イモ掘りでどっこいしょ

今年も真岡信用組合様からリス村のイモ掘り券をいただきました。毎年ありがとうございます。

ところで知ってましたか？リス村のイモ掘



「よいしょ〜！」

りは、ツルの部分が刈り取ってあって、とっても抜きやすくなっているんです。前もって予約を入れておくと、イモ掘り現場の方がそのような準備しておいてくれるそうです。そのため、仲間達もスムーズにイモ掘りを楽しむことができました。

食の安全がどうなっているのか分からなくなっているこの頃ですが、やっぱり旬のものを自分で採っていただけるといのは、とっても贅沢なことですよ。真岡信用組合様・リス村のツルを切ってくださいった方、重ねてお礼を申し上げます。

セルフ・みらい

冬季物資販売の取り組み

セルフ・みらいでは、今、物品販売活動の真っ最中。と言っても最終締め切りも過ぎ、集計・商品の仕分け・配達に追われています。配達先の品物が揃うと購入していただいたお客様のものと仲間と一緒に出かけます。

さて、物販活動をする時は、いつも職員と数名の仲間に出掛けるのですが、職員が一言

「物販いこうかなあ」とつぶやくものなら、さあ、大変。とたんに仲間達の目はキラキラ輝きだし、胸は期待でドキドキ高鳴りはじめます。なかには、声をかける前からすでに外で待っている仲間の姿も……。

それというのも、物販活動に行った先々で、みなさんに、気軽に声をかけてもらったり、やさしく接していただいたり、時にはおいしいお茶までごちそうになってしまったりして……。物販活動は仲間にとって、地域の方がたと触れ合えるとてもステキなお仕事でもあるんだな〜と感じている今日この頃です。

そして……

たくさんの申し込みを頂き、¥九一〇、〇〇〇の売り上げがあり、¥一八八、一六三の収益が上がりました。

商品をご購入していただいたお客様から、「おいしかった」という声も頂き、夏のボーナスにむけて、夏季物資販売もがんばりたいと思います。

最後になりましたが、物販販売におきましては、たくさんの方々にご協力を頂きまして本当にありがとうございます。紙面をお借りしまして改めてお礼を申し上げます。

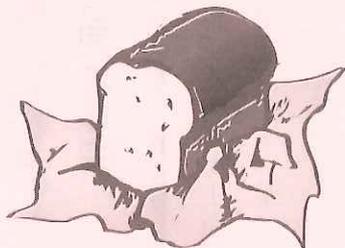
けやき作業所

パン班変身中!

けやき作業所がパン作りに取り組み始めて早一〇年。少しずつマンネリ化してきました。これではいけないと一月から専門家に来ていただきパン作りから清掃まで本格的にご指導をいただいています。

まず、清掃、パン作りの再講習、そして作業室南側に遮光フィルムを入れ東側には「ここにパン屋さん」のロゴを入れ作業環境を整え店舗販売の準備をすすめています。

利用者も「先生が来たらこの部分を教えてもらおう」という意気込みで自分たちの作業を向上させたい気持ちでいっぱいです。高収入めざして大変身中です。



県東ライフサポートセンター真岡

楽しい旅行と予想外のハプニング

一〇月、県東ライフサポートセンターではほっとCHAと真岡の合同旅行を行いました。行先は佐野アウトレットと足利フラワーパークです。天気も良く絶好の旅行日和、佐野のアウトレットでいろいろなお店を見て回ったり、フラワーパークで気持ちよく園内を歩くことができました。

フラワーパークではちょうどアメジストセージが一面に咲く時期だったようで、「パープルガーデン」と名前がついていました。実際に結婚式なども行われたりするそうで、実に鮮やかな紫色の花が園内を彩っていました。

しかし、ここで予想外のハプニングが…。見学も順調に終わり、帰路に着いたのですが、信号で減速していた私たちの車に後ろから激しい衝撃が。後ろから追突されてしまったようです。

すぐさま車を止めて、状況を確認するとリアバンパーがへこみバックドアがゆがんでい

ました…。警察に連絡し、事故処理等は速やかに行いましたが、最後の最後でこのようなハプニングに見舞われるとはちょっと予想外。

さいわい、誰にも大きなケガはなかったので一安心。去年は台風、今年は事故と何かと一筋縄ではいかない県東ライフサポートセンターの旅行ですが、みんなの希望がある限り、今後も続けていきたいと思えます。



パープルガーデンの前で

けやき作業所・第2けやき作業所

けやき作業所合同忘年会



オードブル、カレーライス、ケーキ、クッキー、ジュースにお菓子とテーブルにおいて料理がそろい忘年会が始まりました。一年間で最後の大会イベントということもあり、仲間のもうれしそうな様子がうかがえます。



した。
けやき・第2けやき作業所で話し合いを行い、協力して準備を進め、仲間やお世話になった方々に楽しんでもらえるような企画を考えました。スライドを使い各班の紹介や料理の説明を行いました。また今年、一年間お世話になった方々に招待状を出し感謝の花束を渡すことができました。
職員が結成したアズチャンズのバンド演奏

や仲間が女装し歌を歌った余興等とても盛り上がりました。福引き大会では仲間の緊張と期待がピンピンと伝わりました。ほんとうに良い忘年会になりました。

けやき作業所

新しい職員さんが入りました

一二月からけやき作業所に新しく看護師の中澤亜紀子さんが入って来ました。ではご本人から自己紹介をお願いします。

「一二月より月・火・金の三日間パートで働いています。小学生の子どもが三人います。趣味はアウトドアとサッカー観戦です。若いスタッフの多い中エネルギーをいただきながら楽しく働きたいと思っています。よろしくお願いします」



こばなし
ちよつと小話

ひるやす
「昼休みのひとコマ」

まいにち ひるやす こん なかま
毎日、昼休みになると、4~5人の仲間でUNOカー

ドをする。

しごと かお ちが たの わき
仕事のときの顔と違い、みんな楽しく和気あいあい。

きょう いちばん あ ばんじょうず <ん こた
今日も一番に上がったよ!と1番上手なA君が答える。

UNOカードがとても強く、職員顔負け。

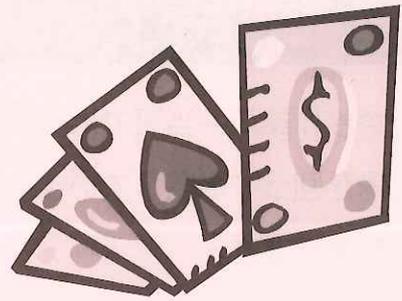
この前、トランプをやったときも1番上手でビックリ!

もしかして、トランプゲームの貴公子?

そんな仲間の意外な一面が見られる昼休み。

(セルフ・みらい)

ふれんど
パーク



み かえ りょうり しゃしん
ふと見返した料理の写真

けんとうもあか ていきてき
これまで県東真岡では、定期的

ちょうりじっしゅう おこな ちょうり
調理実習を行ってきました。調理し

ているところや、完成品をそのつど

しゃしん のこ みかえ
写真に残してきましたが、ふと見返

してみると結構な数の写真がファイ

な
ルの中に……。

ちょうりじっしゅういがい きっさじぎょう
調理実習以外にも、喫茶事業での

しさく く かえ
カレーや試作を繰り返し作ったデザート

きょう けんとうもあか りょう
まで。今日は、そんな県東真岡の料

り すこ しょうがい
理を少しだけご紹介。

けんとう もあか
(県東ライフサポートセンター真岡)



あき つく ていしよく
秋に作ったサンマ定食



おいしいそうなしょうが焼き



かわ つく てつく ぎょうざ
皮から作った手作り餃子



にんぎ
人気のデザートがほちゃプリン

こぶしSupporters

サポーターズ

後援会 保護者会・ボランティアのページ

～ こぶしの会を地域の大切な社会資源に育てるため、私たちは強力にバックアップします ～

もうれつ市場（けやき作業所）

けやき作業所弁当班では材料を少しでも安く購入するために芳賀と周辺の町でスーパーや市場を回って購入しています。そのなかには利用者さんと長年の顔なじみになっているお店もあります。

益子町の「もうれつ市場」もそのひとつで益子町在住の利用者さんが買出しに行くといつも定価の1～2割引で新鮮な野菜を用意してくれます。大量買えるのも魅力で1週間に1回買出しにいきます。地元産の野菜が多く、時には品切れになっているものもありますが事前に電話すると野菜をキープしておいてくれます。

買いに行くといつも「おう！来たの。今日はどれがいい？」と店長さんが威勢良く声を掛けてくれるそんな気さくな雰囲気のお店です。

落ち葉掃除（セルフ・みらい）

12月16日（火）天候に恵まれたなか、セルフ・みらい保護者会で落ち葉掃除を実施しました。この日は氷点下2度まで下がり厳しい寒さとなりましたが、たくさんの保護者の方に参加していただきました。二日前に雨がふり、落ち葉が地面にくっついて剥がれ難いところもありましたが、保護者会の皆様のお力によりとてもきれいになりました。本当にありがとうございました。



芳賀町民祭・市貝町民祭に参加しました (けやき作業所等後援会)

去る11月9日と11月23日の2日間、芳賀、市貝町で行われた町民祭に参加しました。お赤飯やおもちを作って販売しました。野菜の寄付をいただき、またたくさんの保護者の皆様のご協力がありました。おかげさまで売り上げも好調で大盛況でした。本当にありがとうございました。

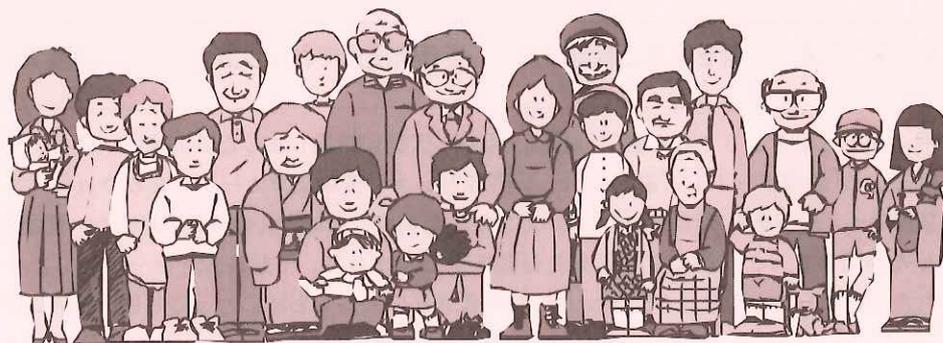
| | |
|--------|-----------|
| 芳賀町町民祭 | 収益109,872 |
| 市貝町町民祭 | 収益66,906 |

保護者交流会を開催しました

11月に行われた芳賀・市貝町民祭の反省や普段なかなか話ができない職員、保護者の交流を目的にして交流会を12月6日(土)けやき作業所で行いました。当日はけやき作業所、第2けやき作業所所属の保護者15名、職員19名が参加して、弁当班が利用者も出勤してオードブルを朝から作り、飲み物を持ち込んでの交流会となりました。

会長のあいさつの後、芳賀・市貝町民祭の会計報告を行い、苦勞をねぎらいながら利用者の普段の様子等を約2時間という短い時間でありましたがお互い話し合い大いに盛り上がっていました。

今度は利用者も含めて交流会を開こうと考えているところです。



社会福祉法人
こぶしの会

- **こぶし作業所** ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
 ・知的障害者通所授産施設
 ・日中一時支援事業
 TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912
 E-mail kobushi@chive.ocn.ne.jp
- **こぶし作業所生活支援センター**
 ・在宅障害(児)者の相談・支援
 TEL 028 (613) 5703
- **こぶしのときわ荘** ☎321-3235 栃木県宇都宮市鑑山町字東原146-7
 ・知的障害者ケアホーム
 TEL 028 (667) 5531
- **く る み** ☎321-0912 栃木県宇都宮市石井町字内野2867-3
 ・知的障害者ケアホーム
 TEL 028 (664) 0414
- **けやき作業所** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
 ・知的障害者通所授産施設
 ・日中一時支援事業
 TEL 028 (687) 1040 FAX 028 (677) 5789
 E-mail keyaki@carrot.ocn.ne.jp
- **生活介護事業けやき作業所**
 ・生活介護事業
- **第2けやき作業所** ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
 ・就労移行支援事業
 TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818
 E-mail inageda@fancy.ocn.ne.jp
- **県東ライフサポートセンター「ほっとCHA」** ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
 ・地域活動支援センター
 TEL 028 (687) 0311
- **県東ライフサポートセンター「真岡」** ☎321-4305 栃木県真岡市荒町3-9-5
 ・地域活動支援センター
 TEL 0285 (83) 2567 FAX 0285 (83) 2567
- **すずらんの家** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
 ・知的障害者グループホーム
 TEL 028 (677) 4430
- **けやきハイツ** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178
 ・知的障害者ケアホーム
 TEL 028 (677) 2876
- **第2けやきホーム** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1204-4
 ・精神障害者グループホーム
 TEL 028 (677) 0776
- **コ ー ポ 峰** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井775-2
 ・知的障害者ケアホーム
- **セルプ・みらい** ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23
 ・知的障害者通所授産施設
 TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177
 E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp
- **ぼ て っ と** ☎321-4364 栃木県真岡市長田字北原1451-2
 ・知的障害者グループホーム
- **芳賀地区障害児者相談支援センター** ☎321-4305 栃木県真岡市荒町110-1 市総合福祉保健センター内
 ・在宅障害(児)者の相談・支援
 TEL 0285 (80) 7765 FAX 0285 (80) 7765
- **県東・央圏域障害者就業・生活支援センター「チャレンジセンター」** ☎321-4305 栃木県真岡市荒町111-1
 ・障害者の就業相談・支援
 TEL 0285 (85) 8451 FAX 0285 (85) 8452

本会の定款、事業計画、財務諸表等を閲覧ご希望の方は、各事業所までお申し出ください(閲覧時間8:30~17:00)

編集後記

10月4日・5日きょうされん第31回全国大会 in 広島に参加しました。広島といえば、世界遺産に指定されている「原爆ドーム」・「厳島神社」。野球といえば広島東洋カープ。おみやげは「もみじ饅頭」と、広島のイメージを挙げればキリがないですが、全国大会では大会全体が広島らしい雰囲気に入れられ、参加した利用者さんと一緒に有意義な2日間を過ごしました。一般就労をテーマとした分科会では参加された仲間から様々な意見が飛び出し、利用者さんにとっても私にとっても良い勉強になりました。

(セルプ・みらい 枝)

編集委員

菊地 豊 松本 裕生 枝 雅紀 稲村 淳彦 星野 早苗

発行所 郵便番号 257-0873

東京 世田谷区 砧 六-二六-二一
 特定 福利活動法人 障害者団体 定期刊行物 協会

定価 五〇円